

- 問1 鎌倉時代中期、当時の巨大帝国であった元が日本に服従を求めてきた際、その要求を拒絶し、幕府の最高責任者である執権として大規模な防衛体制を敷いた人物は誰ですか。 (2022年 香川県公立入試 類似)
1. 源頼朝 2. 足利尊氏 3. 北条時宗 4. 北条時政
- 問2 源頼朝が全国に守護・地頭を設置する権限を朝廷に認めさせたことは、その後の日本の政治体制にどのような変化をもたらしたと考えられますか。その背景と目的を含めた説明としてふさわしいものを選びなさい。 (2026年 広島県公立入試 類似)
1. 武士が荘園や公領の実質的な支配権を握ることで、幕府が全国の武士を統制し、地方政治に介入する仕組みを整えた。
2. 朝廷が派遣していた国司の権限を完全に消滅させ、幕府が直接税金を徴収する中央集権体制を即座に完成させた。
3. それまで続いていた律令制度の地方官職である国司や郡司と、武家側の守護・地頭を統合し、新しい文武両道の役職を作った。
4. 貴族による土地所有を全面的に禁止し、すべての土地を将軍の直轄地とすることで、封建社会を終わらせた。
- 問3 鎌倉時代に起こった出来事のうち、その時期が最も遅い（新しい）ものを、当時の国際情勢や国内の法整備の流れを踏まえて選びなさい。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
1. 後鳥羽上皇が隠岐へ流される原因となった承久の乱
2. モンゴル帝国のフビライ・ハンによる服属要求を拒否したことによる元寇
3. 白河上皇が天皇の位を譲ったあとにも政治の実権を握った院政の開始
4. 北条泰時が裁判の基準を明確にするために定めた御成敗式目
- 問4 1221年に起こった承久の乱の後、鎌倉幕府が朝廷側の貴族や武士から没収した西日本の所領に対して行った措置として、正しい説明はどれですか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
1. 朝廷との対立を避けるため、没収した領地をすべて元の貴族に返還した。
2. 西日本の全域に、地頭の職務を兼ねる有力な公家を配置した。
3. 没収した領地に、新たに東国の御家人を地頭として任命した。
4. 没収した領地を幕府の直轄領とし、武士の立ち入りを一切禁止した。
- 問5 鎌倉幕府が置かれた鎌倉の地は、軍事的な防衛を強く意識した都市構造を持っていました。当時の鎌倉の地形的特徴と、それに関連した防衛の仕組みについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 山口県公立入試 類似)
1. 太宰府のように水城と呼ばれる大規模な堤防を築き、海から上陸する敵の攻撃を遮断した。
2. 広大な盆地の中心に位置し、四方に張り巡らされた水路によって外敵の侵入を防いだ。
3. 三方を山に囲まれ南は海に面した地形で、山を切り開いた狭い通路のみを外部との連絡路とした。
4. 平坦な土地に巨大な石垣と堀を幾重にも配置し、陸上交通の要所を完全に封鎖した。
- 問6 平安時代末期の社会不安を背景に、死後に阿弥陀如来のいる極楽浄土に生まれ変わりを願う信仰が貴族から民衆へと広まり、その後の鎌倉仏教の発展にも大きな影響を与えました。この信仰を何と呼びますか。 (2025年 宮城県公立入試 類似)
1. 浄土信仰 2. 鎮護国家の思想 3. 禅宗の教え 4. 本地垂迹説
- 問7 鎌倉時代の武士社会において、将軍と御家人の結びつきを支えた「御恩」の内容として、最も適切な説明はどれですか。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
1. 御家人が将軍に対して、京都や鎌倉の警護を行うこと
2. 将軍が御家人に対し、年貢の徴収や警察権を全国規模で代行させること
3. 将軍が御家人に対し、領地の所有権を認めたり新たな土地を与えたりすること
4. 御家人が将軍に対して、戦時に命をかけて軍役を果たすこと
- 問8 鎌倉幕府が元軍による襲来に備え、また襲来後の防衛体制を強化するために、鎌倉から九州へかけての迅速な情報伝達を目的として整備・延長した制度の名称として正しいものはどれですか。 (2024年 広島県公立入試 類似)
1. 守護・地頭の設置 2. 駅制 3. 検地 4. 参勤交代
- 問9 鎌倉時代初期、朝廷の権威を回復しようと努めた後鳥羽上皇の命により、藤原定家らが編集した勅撰和歌集はどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
1. 山家集 2. 新古今和歌集 3. 万葉集 4. 古今和歌集
- 問10 平安時代末期から鎌倉時代にかけての土地制度の変化について、地頭という用語を用いて正しく説明しているものはどれですか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)
1. 鎌倉幕府は地頭を貴族の中から選ぶことで、朝廷と幕府が共同で荘園を管理する体制を築いた。
2. 地頭は、全国の武士に領地を分け与える際の土地調査を行うことを唯一の目的として設置された。
3. 源頼朝は、国ごとに任命された地頭を通じて、朝廷の国司が行っていた行政をすべて廃止させた。
4. 源頼朝は、平氏を滅ぼした後に全国の荘園や公領へ地頭を設置し、幕府が年貢の徴収に関与できるようにした。
- 問11 鎌倉幕府を樹立した源頼朝が、1185年に朝廷へ認めさせて全国の国ごとに設置した役職のうち、国内の軍事・警察や御家人の統率を主な任務としたものは何ですか。 (2015年 山口県公立入試 類似)
1. 地頭 2. 国司 3. 検非違使 4. 守護
- 問12 13世紀初頭に成立したモンゴル帝国とその指導者であるチンギス＝ハンについて、その特徴を説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2016年 鹿児島県公立入試 類似)
1. モンゴルの諸部族を統一し、騎馬軍団の武力を背景にユーラシア大陸にまたがる空前の大帝国を築いた。
2. 仏教を国教として定め、東南アジアから日本に至るまで僧侶を派遣して文化的な統一を図った。
3. 漢民族による伝統的な官僚制を重視し、科举制度を導入することで文治政治を徹底した。
4. 地中海沿岸の都市国家を征服し、古代ギリシャの文化を継承する地中海帝国を再興した。
- 問13 鎌倉幕府が元寇の後に「徳政令」を発令せざるを得なくなった背景と、その影響について述べた文として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)
1. 防衛戦であったために獲得した土地が少なく、十分な恩賞を与えられなかったことで困窮した御家人の不満を鎮めるために出されたが、経済を混乱させた。
2. 分割相続の繰り返しによって領地が細分化した御家人たちの土地を統合し、一族の団結力を高めて元軍の再来に備えるために強制的に行われた。
3. 承久の乱の後に没収した上皇方の所領を御家人に公平に分配するため、北条泰時が武士独自の慣習に基づいて裁判の基準とともに制定した。
4. 元寇による軍費を調達するために、全国の農民から一時的に税を免除する代わりに土地の所有権を幕府に返上させる目的で実施された。